

平成27年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機関名	白鷗大学
団体等名	白鷗大学茶道部 茶楽（さら）
学生代表者氏名 （所属・学年）	日向野 真希（経営学部・3年）
責任教職員氏名	結城 史隆 教授

1. 事業名	茶道を通しての地域交流、文化交流、次世代交流事業
2. 実施時期	①10月3日(土) ②9月27日、12月6日、3月13日 ③8月8日(土)
3. 実施場所	①(公財)濱田庄司記念益子参考館 ②小山市 思季彩館内 開運館 ③野木町児童養護施設アリスとテレス
4. 事業の内容等	<p>① 益子参考館茶会 ～其の貫道するものは一なり～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶席会場：益子参考館内 4号館 座敷 来客数：156名 ・竹芸ワークショップ会場：益子参考館内 4号館 馬屋 来客数：20名 ・シタールコンサート会場：益子参考館内 2号館 石倉 来客数：約100名 <p>② ～子供から大人まで～ 茶道体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：小山市まちの駅 思季彩館内 開運館 ・開催日時：9月27日（日）、12月6日（日）、3月13日（日） 午前の部 10時30分～12時 午後の部 1時～2時30分 ・募集人数：午前、午後、各クラス 10名ずつ ・内容：(1) 茶道の紹介 (2) お菓子のいただき方の説明、デモンストレーション→実践 (3) お茶のいただき方の説明、デモンストレーション→実践 (4) お茶会 お稽古した作法の実践と、お茶会の雰囲気を楽しみながら、お菓子とお茶を召し上がって頂く。 (5) 体験 実際に参加者が茶杓、棗、茶筌を使ってお茶を点てる。 (6) 交流、まとめ 参加者が点てたお茶を部員や、参加者同士でいただきながら交流を図る。 <p>③ アリスとテレス茶道体験教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：野木町児童養護施設 アリスとテレス ・内容：上記②の活動内容と同様。 ・対象：幼児・小学校低学年／小学校高学年・中学生の2クラスに分けて茶道教室を開催した。

5. 事業の成果と今後の課題

① 益子参考館茶会 ～其の貫道するものは一なり～

濱田庄司記念益子参考館館長の濱田友緒氏のご厚意により、すべてのお客様に濱田晋作氏、友緒氏作の菓子鉢や、お茶碗にてお菓子や、お茶を差し上げることができたことは大変好評であった。

また、竹芸家八木澤正氏による竹工芸ワークショップ、サワン・ジョシ氏のシタール演奏会を同時開催したことにより、異分野の芸術交流の場が創出され、それぞれの交流を図ることができた成果は大きい。

学生はじめ多くの来客者に「益子焼」や、「竹芸」など栃木県の誇る文化を再認識してもらうことができたことは大きな成果である。

表千家栃木県青年部の方々と共に茶席を担当したことにより、日頃の部活動では得ることのできない貴重な勉強をさせていただいた。

また、茶道の年配の先生方からは、若い学生たちが茶道に積極的に励むことは大変素晴らしいことであるとたくさんの激励をいただいた。

【課題】大学の参加は白鷗大学茶道部のみとなってしまった。他大学の茶道部も一緒に参加できるよう積極的に声掛けをしていきたい。

② ～子供から大人まで～ 茶道体験教室

幼稚園児から90歳の方まで、幅広い年齢層の方にご参加いただくことができた。繰り返し参加してくれる方々も増えてきた。難しく思われがちな茶道だが、学生が教えていることにより、気軽に和やかな雰囲気の中で本格的な茶道に触れることができると好評である。

お茶を通して、地域の方々や参加者同士の交流も図ることができ参加者から「勉強になりました」「癒されました」との言葉をいただいている。

【課題】

広報活動に関しては、小山市観光協会発行の開運館イベント情報の中の一つとして、掲載してもらっている。独自にチラシ等作成し、参加者の幅を広げたい。

③茶道体験教室 野木町児童養護施設 アリスとテレス

「お茶のこころ」（ものを大切に作る心・友達を大切に作る心・ありがとうという感謝の心）が作法に繋がっていることを伝えることに重点を置きながら活動をしたことにより、小さな子供達も自然とお茶の作法を会得することができた。

また、和室での決まり事や、挨拶の仕方など、実生活に役立つ内容を取り上げた点も好評だった。

和やかな雰囲気作りを心がけ、一緒に片付けなどもしながら穏やかな時間を共に過ごすことができ、子供たちも喜んでくれた。

また、茶道を通して社会貢献活動ができることは、学生自身の励みとなっている。

【課題】 様々な事情を抱えている子供達に対する接し方や、配慮など、学生を対象に事前の研修を行いたい。

(注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。

報告書（添付書類を含む）はA4判5枚以内にまとめてください。

3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。



益子参考館における茶席



表千家栃木県青年部員と茶楽のメンバー



八木澤正先生の竹工芸教室



サワン・ジョシ氏のシタール演奏



小山市開運館における茶道体験教室



児童養護施設における茶道体験教室準備の様子

益子参考館茶会

— 其貫道する物は一なり —

そのかんどう もの いっ

西行の和歌における、宗祇の連歌における、

雪舟の絵における、利休が茶における、其貫道する物は一なり

松尾芭蕉「笈の小文」より

かつて松尾芭蕉が到達した境地。表現者の道は違っても貫く思いは、ひとつ。

この茶会は、竹芸とシタール演奏、茶の湯を一緒に愉しみながら、

濱田庄司が陶芸の道を追求した、こゝ益子参考館で、それぞれの道に魅せられ、抗いようなく進んだ幾多の先達に思いを馳せます。

平成27年

10月3日(土)

午後6時まで延長開館いたします

最終入館は5時30分

もうひとつの
おたのしみ

夕暮れ時には、竹で設えた「竹灯り」が館内をほのかに照らします。幽玄な風情をお楽しみください

茶会

表千家栃木県青年部による茶会。江戸時代の茅葺屋根の建物の和室が会場となります。どなたでもお気軽にご参加いただけます。

竹芸ワークショップ

大田原の竹芸家、八木澤正氏を講師に迎え、小花籠作りを体験します。所要時間は30分程度です。

シタールコンサート

ネパール出身のシタール奏者、サワン・ジョシ氏のコンサートです。インド地方の伝統楽器、シタールの深い音色をお楽しみください。

濱田庄司記念益子参考館

開館時間 | 9時30分～17時(10/3のみ、18時まで)

入館料 | 大人800円(700円) 中高生400円(300円)

※()内は20名以上団体料金※小学生以下無料

休館日 | 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)

益子参考館

益子参考館茶会

— 其貫道する物は一なり —

平成27年10月3日(土)

茶会、竹芸ワークショップ、シタールコンサートが行われます。
それぞれの内容をお確かめの上、ご参加ください。

参加申込み、お問合せは益子参考館まで。

電話 0285-72-5300 (月曜を除く10~16時まで)

茶会

茶席 表千家栃木県青年部

時間 午後1時~6時(最終席入り5時30分)

茶券 500円(別途入館料)

当館受付にて販売

会場 4号館 座敷

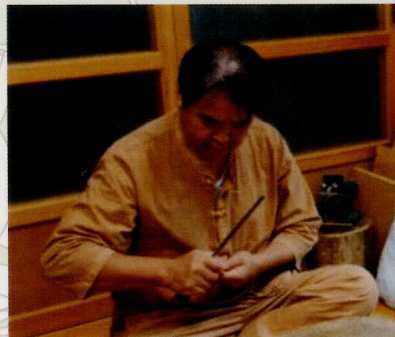


表千家栃木県青年部

平成22年発会、部員数67名。平成25年日光田母沢御用邸にて第一回茶会を開催。桜まつり、クリスマス茶会等、各所で茶会を開催。また、和菓子作り、竹芸、作陶などの講座を企画し、栃木県らしさを活かした、子供から大人まで参加できる親しみやすい茶会の実現に取り組んでいる。

茶

竹



八木澤 正

1953年 大田原市生まれ。75年 父、啓造氏に師事。78年 八木澤竹芸工房として独立。96年より栃木県芸術祭美術展の招待作家となる。フランス、アメリカなどで実演、中国での技術指導など海外でも広く活躍。2000年 アマチュア全国竹芸展の実行委員長に就任。現在に至る。

竹芸ワークショップ

講師 八木澤 正氏

時間 ①午後2時 ②3時 ③4時 ④5時

定員 各回5名

参加費 1500円(材料費込。別途入館料)

内容 小花篋作り。所要時間30分程度

予約制 当館 0285-72-5300まで

会場 4号館 馬屋

シタールコンサート

演奏 サワン・ジョシ氏

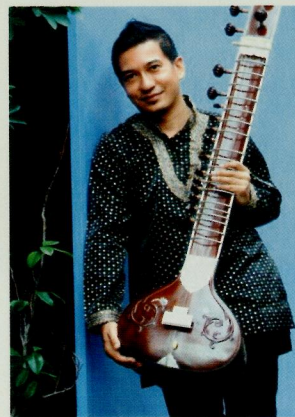
時間 ①午後1時30分 ②午後4時30分

参加費 無料(別途入館料)

会場 2号館

サワン・ジョシ

ネパール、カトマンズ生まれ。98年ネパール全国古典楽器コンクール第1位。2000年に来日し、シタール奏者として数々のアーティストとの共演など演奏活動のほか、東京芸大に入学して、音楽文化の研究を行い、博士号を取得。シタール奏法の指導をする傍ら、古典音楽を基本に様々な音楽との融合を試み、シタール音楽の普及に取り組んでいる。



音

濱田庄司記念益子参考館

栃木県芳賀郡益子町益子 3388

電話 0285-72-5300

〈主催〉公益財団法人濱田庄司記念益子参考館

〈共催〉表千家栃木県青年部/白鷗大学茶道部茶楽/八木澤竹芸工房/未来創造ネットワーク白鷗

<http://www.mashiko-sankokan.net/>